

法人単位資金収支計算書

（自）平成 29 年 4 月 1 日 （至）平成 30 年 3 月 31 日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	123,241,300	123,240,000	1,300	
	経常経費寄附金収入	300,000	300,000	0	
	受取利息配当金収入	2,890	2,990	△ 100	
	その他の収入	1,708,000	1,706,599	1,401	
	事業活動収入計(1)	125,252,190	125,249,589	2,601	
支出	人件費支出	98,206,430	98,139,509	66,921	
	事業費支出	12,535,000	12,430,763	104,237	
	事務費支出	2,335,000	2,305,943	29,057	
	支払利息支出	300,435	300,435	0	
	事業活動支出計(2)	113,376,865	113,176,650	200,215	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		11,875,325	12,072,939	△ 197,614	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	1,000,000	1,000,000	0	
	施設整備等収入計(4)	1,000,000	1,000,000	0	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	2,557,917	2,557,917	0	
固定資産取得支出	540,000	540,000	0		
施設整備等支出計(5)	3,097,917	3,097,917	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 2,097,917	△ 2,097,917	0	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
積立資産支出	9,229,600	9,229,600	0		
その他の活動支出計(8)	9,229,600	9,229,600	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 9,229,600	△ 9,229,600	0	
予備費支出(10)		0	—	0	
		0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		547,808	745,422	△ 197,614	

前期末支払資金残高(12)	20,044,852	20,044,852	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	20,592,660	20,790,274	△ 197,614

事業活動計算書

（自）平成 29 年 4 月 1 日 （至）平成 30 年 3 月 31 日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	123,240,000	130,260,894	△ 7,020,894
		経常経費寄附金収益	300,000	2,000,000	△ 1,700,000
		その他の収益	259,099	363,230	△ 104,131
		サービス活動収益計(1)	123,799,099	132,624,124	△ 8,825,025
	費用	人件費	99,369,109	93,438,901	5,930,208
		事業費	12,430,763	11,668,400	762,363
		事務費	2,305,943	3,852,305	△ 1,546,362
		減価償却費	6,696,702	6,523,374	173,328
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,238,852	△ 4,055,518	△ 183,334
	サービス活動費用計(2)	116,563,665	111,427,462	5,136,203	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		7,235,434	21,196,662	△ 13,961,228	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,990	1,826	1,164
		その他のサービス活動外収益	1,447,500	1,594,360	△ 146,860
		サービス活動外収益計(4)	1,450,490	1,596,186	△ 145,696
	費用	支払利息	300,435	291,335	9,100
		サービス活動外費用計(5)	300,435	291,335	9,100
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		1,150,055	1,304,851	△ 154,796	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		8,385,489	22,501,513	△ 14,116,024	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,000,000	2,687,000	△ 1,687,000
		その他の特別収益	0	55,534,853	△ 55,534,853
		特別収益計(8)	1,000,000	58,221,853	△ 57,221,853
	費用	固定資産売却損・処分損	0	1	△ 1
		国庫補助金等特別積立金積立額	1,000,000	2,687,000	△ 1,687,000
		特別費用計(9)	1,000,000	2,687,001	△ 1,687,001
特別増減差額(10)=(8)-(9)		0	55,534,852	△ 55,534,852	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		8,385,489	78,036,365	△ 69,650,876	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		39,251,079	△ 22,205,286	61,456,365
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		47,636,568	55,831,079	△ 8,194,511
	基本金取崩額(14)				0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		8,000,000	16,580,000	△ 8,580,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		39,636,568	39,251,079	385,489	

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	26,496,691	24,250,689	2,246,002	流動負債	8,328,607	6,763,754	1,564,853
現金預金	10,545,436	4,475,420	6,070,016	事業未払金	3,535,635	2,798,610	737,025
未収補助金	15,937,480	19,760,380	△ 3,822,900	1年以内返済予定設備資金借入金	2,622,190	2,557,917	64,273
仮払金	13,775	14,889	△ 1,114	職員預り金	2,170,782	1,407,227	763,555
固定資産	247,024,575	243,951,677	3,072,898	固定負債	65,053,035	66,445,625	△ 1,392,590
基本財産	193,791,622	199,655,893	△ 5,864,271	設備資金借入金	47,322,795	49,944,985	△ 2,622,190
建物	192,791,622	198,655,893	△ 5,864,271	退職給付引当金	17,730,240	16,500,640	1,229,600
定期預金	1,000,000	1,000,000	0				
その他の固定資産	53,232,953	44,295,784	8,937,169				
構築物	3,551,449	3,711,732	△ 160,283				
器具及び備品	2,625,430	2,707,578	△ 82,148				
出資金	50,000	50,000	0				
ソフトウェア	195,834	245,834	△ 50,000				
退職給付引当資産	17,730,240	16,500,640	1,229,600				
保育所繰越積立資産	29,080,000	21,080,000	8,000,000				
				負債の部合計	73,381,642	73,209,379	172,263
				純 資 産 の 部			
				基本金	22,983,632	22,983,632	0
				第一号基本金	16,656,667	16,656,667	0
				第三号基本金	6,326,965	6,326,965	0
				国庫補助金等特別積立金	108,439,424	111,678,276	△ 3,238,852
				その他の積立金	29,080,000	21,080,000	8,000,000
				人件費積立金	19,280,000	11,280,000	8,000,000
				修繕費積立金	5,500,000	5,500,000	0
				備品等購入積立金	4,300,000	4,300,000	0
				次期繰越活動増減差額	39,636,568	39,251,079	385,489
				(うち当期活動増減差額)	8,385,489	78,036,365	△ 69,650,876
				純資産の部合計	200,139,624	194,992,987	5,146,637
資産の部合計	273,521,266	268,202,366	5,318,900	負債及び純資産の部合計	273,521,266	268,202,366	5,318,900

財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 マルタ会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—		—	—	10,552,330
現金	手許現金有高	—		—	—	51,329
	横浜銀行元町支店	—		—	—	6,508,986
	三菱東京UFJ銀行横浜中央支店	—		—	—	26,936
	かながわ信用金庫長者町支店	—		—	—	3,374,501
	かながわ信用金庫長者町支店	—		—	—	100
当座預金	横浜銀行元町支店	—		—	—	590,478
未収補助金	横浜市補助金	—		—	—	14,702,200
仮払金		—		—	—	38,509
流動資産合計						25,293,039
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	横浜市中区打越39	2016年度		205,008,850	12,217,228	192,791,622
定期預金	横浜銀行元町支店	—		—	—	1,000,000
基本財産合計						193,791,622
(2) その他の固定資産						
構築物	外溝工事一式等	—		4,035,974	484,525	3,551,449
器具及び備品	事務備品等	—		4,736,550	2,111,120	2,625,430
出資金	かながわ信用金庫出資金	—		—	—	50,000
ソフトウェア	給与計算システム	—		250,000	54,166	195,834
退職給付引当資産	横浜市社会福祉協議会	—		—	—	17,730,240
保育所繰越積立資産	横浜銀行元町支店等	—		—	—	29,080,000
その他の固定資産合計						53,232,953
固定資産合計						247,024,575
資産合計						272,317,614
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分社会保険料等	—		—	—	3,723,628
<small>1年以内返済予定設備資金借入金</small>	横浜市社会福祉協議会等	—		—	—	2,622,190
職員預り金	社会保険料等	—		—	—	2,170,782
流動負債合計						8,516,600
2 固定負債						
設備資金借入金	横浜市社会協議会等	—		—	—	47,322,795
退職給付引当金	横浜市社会福祉協議会	—		—	—	17,730,240
固定負債合計						65,053,035
負債合計						73,569,635
差 引 純 資 産						198,747,979

2017年度（平成29年度）事業報告書

社会福祉法人マルタ会打越保育園の事業報告

所在地：横浜市中区打越39

4月1日現在

定員：70名 1歳児 12名 2歳児 13名 3歳児 15名 4歳児 15名 5歳児 15名

現員：71名 (12) (14) (15) (15) (15)

一時預かり保育 1歳児 1名 2歳児 2名

職員：24名

1. 保育活動

- (1) 保育時間：標準時間（11時間）短時間（8時間）午前7時30分～午後7時まで開園
- (2) 保育内容：健康状態の観察、自由遊び、音楽、リズム、絵画、工作、自然観察、園外散歩、乾布摩擦、体操、聖話、遠足、運動会、クリスマス会、国際理解教室（英語・韓国語・中国語）避難訓練（地震・火災・不審者侵入）、季節の行事、お泊り保育、午睡、健康診断、歯科検診、歯磨き指導、交通安全指導、プール遊び等。
- (3) 保育担当：主任保育士（戸頃弘子）
 - 1歳児（功刀幸恵 武田ゆき 吉村奈美恵 2018.1月より産休・育児休暇）
 - 2歳児（須田恵 全英子 森元幸代 10月より産休・育児休暇）
 - 3歳児（松井礼子 大田まどか）
 - 4歳児（加来身江子）
 - 5歳児（網中千鶴子）
 - フリー（浜田雅子）
 - 調理（小林きよ子 佐瀬智枝 高橋和之）
 - 保育補助（藤原ヨシ子 藤本祐子 諏訪幸子 出口浩美）
 - Aletta Molenaar 国際理解教室・英語
 - 韓賢柱 国際理解教室・韓国語

2. (1) 保育設備：園舎 419.19㎡ 敷地面積 701.84㎡

(2) 備品：別紙添付

3. 資金計画：保育園経営は、保育所運営費収入・保育事業向上支援費収入などで賄うこととする。

4. 法人運営：理事長が全面的に運営し、法人のための職員は置かない。

5. 園医：横浜市中区本郷町に所在する小菅医院の小菅祥一医師を嘱託医師とした。
また、歯科に関しては横浜市中区石川町に所在する山本歯科医院の山本浩一郎医師を嘱託医師とした。

6. 2017年度保育課程、年間主題に沿い、打越保育園の基本理念である「キリスト教精神」の下、保育活動の充実を図り、そして、なによりも安全に留意しました。保護者の相談、意見を傾聴し信頼関係を築きました。また保護者が安心して子供を預けられるよう、職員一同努力してきました。

- ① 一時保育事業には1歳児に1名、2歳児に2名 週2日利用しました。
- ② 国際理解教室の一環として昨年度に続き韓国語、英語教室を開きました。韓国語講師：韓賢柱先生、英語講師：Aletta Molenaar 先生
英語教室：5歳児クラス（挨拶、単語、色、歌等）
4歳児～1歳児（単語、色、歌等）
韓国語教室：6月～8月4歳児、5歳児（挨拶、歌等）
- ③ 地域の人たちとの交流：●花の日にお世話になっている地域の人たちに家から持ってきた花を届けました。●収穫感謝祭にも各家から持参した果物、野菜等を地域の人たちに届け感謝の気持ちを伝えました。●敬老の日には園児の祖父、祖母、地域の老人を招き歌等を披露。また各クラスに入っ
ていただき園児たちと一緒に遊びました。
- ④ 行事：4月入園・進級式 5月・8月保育参観・給食試食会 6月遠足（野毛山動物園）7月お泊り保育（5歳児 子供の杜）8月打越の夏祭り 10月運動会（石川小学校体育館）10月ハロウィーン仮装（山元町商店街、元町商店街）11月マラソン大会（石川小学校体育館）中区駅伝大会（5歳児クラス本牧山頂公園）12月クリスマス会 1月餅つき大会 2月お店やさんごっこ 3月卒園式
- ⑤ 中区グランマ保育園事業の絵本貸出しを実施しました。